

平成 29 年度精神障害者地域移行定着推進研修実施要綱

1. 目的

- ①地域移行に関わる関係機関・職能団体が協働して地域移行定着を推進する体制を整備
- ②医療機関と相談支援事業所、介護保険サービス事業所、市町、保健所等が連携し、精神科病院に入院中の精神障害者の退院を促進
- ③各障害保健福祉圏域で地域移行定着支援を中心になって推進する人材を育成

2. 実施主体

主催 静岡県自立支援協議会地域移行部会（静岡県、静岡県精神保健福祉士協会、公益社団法人静岡県作業療法士会、一般社団法人日本精神科看護協会静岡県支部、静岡県精神科病院協会、静岡県精神神経科診療所協会）、静岡市、浜松市、NPO 法人静岡県障害者ケアマネジメント従事者ネットワーク

3. 実施の概要

- ①日 程：平成 30 年 1 月 19 日（金） 9：45～16：20（受付 9：15～）
- ②会 場：静岡県コンベンションアーツセンター（グランシップ）1001-2 会議室
（静岡市駿河区東静岡二丁目 3 番 1 号）

4. 研修の獲得目標

- ①介護保険サービス事業所等と退院支援を実施していくための連携を図る
- ②退院支援にかかわる制度理解を促進し、具体的な支援方法を知る
- ③自らが具体的に取り組むことを意識化する
- ④「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」の構築に向けた高齢分野とのネットワークをつくる

5. 研修テーマ

「退院が当たり前ができる地域を目指して」
～医療・障害福祉・介護の連携による「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」～

6. 講師

平成 29 年度に静岡県及び浜松市で実施している「精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築支援事業」において、精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築のため、国が選任した都道府県等を広域に担当し研修及び個別相談等の技術的支援を実施するアドバイザーの下記の 2 名を午後のグループワークの講師とする。

- 齋藤 研一 氏 静岡県担当広域アドバイザー
社会福祉法人会津療育会 会津若松市障がい者総合相談窓口管理者
- 望月 明弘 氏 浜松市担当広域アドバイザー
（公財）横浜市総合保健医療財団 横浜市神奈川区生活支援センター

7. 受講対象者

圏域・地域自立支援協議会の地域移行定着部会構成員等

- ①県内の指定一般・特定・障害者相談支援事業所相談支援専門員等
- ②精神科病院の職員（医師、看護師、精神保健福祉士、作業療法士、心理士、退院後生活環境相談員等。＊複数職種での参加が望ましい）
- ③地域移行定着に携わっている当事者
- ④地域包括支援センター職員
- ⑤保健所の担当職員
- ⑥県及び市町の障害福祉・高齢分野・保健センター関係職員
- ⑦圏域スーパーバイザー

8. 受講定員

100名程度

9. 研修内容

講義及びパネルディスカッション、グループワーク（別添カリキュラム参照）

10. 受講申込

別紙申込書様式により、平成29年12月19日（火）までに管轄の各保健所へ、FAXまたは電子メールで申し込む。

※申し込み状況により、参加希望に沿えないことがあります。

※所属機関で取りまとめの上、申し込みをお願いします。

11. 受講料

無料

12. その他

研修会場への旅費、滞在費等は受講者の負担とする。

平成 29 年度精神障害者地域移行定着推進研修カリキュラム（予定）

時 間	内 容	講 師
9:45～9:50 (5分)	開講式	
9:50～10:10 (20分)	(総論) 地域移行研修の取組 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ これまでの地域移行研修の取組の流れ、高齢分野との連携の必要性、研修の意義の共有 ・ 県としての取組を伝え、現状を数字で共有 </div>	静岡県障害福祉課
10:10～10:50 (20分×2)	(講義) 介護・障害分野における地域で支える仕組み <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 各分野における地域で支える仕組みの理解 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 圏域スーパーバイザー (公財) 復康会社会復帰事業部 牛島 聖美氏 ・ (一社) 静岡県社会福祉士協会 沼津市第五地区地域包括支援センター 古川 直哉氏
10:50～11:00 (10分)	休 憩	
11:00～12:00 (60分)	(パネルディスカッション) 各機関の現状と課題 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 個別支援を通じた課題の相互理解 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・ (医) 好生会小笠病院 平野 慎一郎氏 ・ (医) 至空会相談支援センターだんだん 川島 章記氏 ・ 吉原中部地域包括支援センター センター長 小林 拓氏 ・ コーディネーター 静岡県精神保健福祉士協会 会長 澤野 文彦氏
12:00～13:00 (60分)	休 憩 (昼食)	
13:00～16:00 (180分)	(グループワーク) 連携のための圏域の課題抽出 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各機関の現状分析と課題の整理 ・ 各圏域の現状分析と課題の整理 </div>	(社) 会津療育会 会津若松市障がい者総合相談窓口 管理者 齋藤 研一氏 (公財) 横浜市総合保健医療財団 横浜市神奈川区生活支援センター 望月 明広氏
16:00～16:15 (15分)	まとめ	
16:15～16:20 (5分)	閉講式	(政令市)

※カリキュラムの内容は変更になる可能性があります。